



あいち
トリエンナーレ
2010

8. 21→10. 31

開催まで あと93日!

平成 22 年 5 月 20 日 (木)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室事業 G
担当：権田、野田
電話：052-971-6113 内線 724-694・691

「あいちトリエンナーレ 2010 現代美術展企画コンペ」
長者町を会場とした企画プログラムが決定しました。
『世界中からの応募が 300 企画!』

あいちトリエンナーレ 2010 では、コンペで選ばれた企画による現代美術展を長者町（名古屋市中区錦二丁目周辺）で実施するとして公募したところ、国内から 271 企画、海外 11 カ国から 29 企画の合計 300 企画の応募が寄せられました。有識者のほか、町の方々自らが長者町での企画を選考した結果、町の特色を活かした企画や、日本在住の外国人による国際的な視点からの企画など 12 企画に決まりました。今後、あいちトリエンナーレ 2010 開催期間中に長者町会場にて展示を行います。

1 選考結果

(1) 企画内容

※企画者名・[在住地]・企画内容の順に表す

場所	会期	8. 21 (土) ~ 9. 12 (日)	9. 15 (水) ~ 10. 3 (日)	10. 6 (水) ~ 10. 31 (日)
①長者町 繊維卸 会館 2 階 南西部屋		北川貴好 [東京都] 近隣地域から古電球を集めて光のオブジェを制作	上西エリカ [東京都] パズルをツールに鑑賞者同士が交流する	小島千雪 [東京都] 室内の床や壁などに雲の映像を投影する
②伏見 地下街 店舗		戸井田雄 [東京都] 床の傷跡を蓄光塗料で浮かび上がらせる	タムラサトル [栃木県] 装置による光の点滅を室内外から鑑賞する	長者町デキタテ工房 [愛知県] 韓国人と日本人の 3 人組。滞在して室内を改変
③ARTISAN ビル 1 階 内壁面		大山エンリコイサム [東京都] 額作品の室内展示と、ビル壁面の巨大壁画を予定	大西治・大西雅子 [京都府] 移動式の大型キャラクターと鑑賞者が交流する	櫻井裕子 [愛知県] 写真を編みこんで作った半立体の作品
場所	会期	8. 21 (土) ~ 10. 31 (日)		
④その他 長者町 地区内		小野友美 [愛知県] 細密画を 1 枚ずつ、何度も架け替えるプロジェクト	佐藤健博 [京都府] 窓ガラス上に、外の風景の一部を線状に描く	トロロスタジオ+栗本設計所/谷川寛+栗本真杏 [愛知県] 赤・緑の光のループをまちなかに出現させる

(2) 企画者について

- ・選考された12企画の内、4企画が愛知県在住者による企画です。
- ・企画者からのコメント

トロロスタジオ+栗本設計所のメンバー、栗本真壺さん（名古屋市在住、33歳）
「あいちトリエンナーレの長者町企画プログラムに参加する事をとても光栄に感じるとともに、大きな責任と心から強いモチベーションを感じています。」

(3) 参考

企画コンペ全体の応募総数は、504企画（愛知芸術文化センター アートスペース：204企画、長者町：300企画）でした。また、企画コンペ全体の採用企画数は、21企画（愛知芸術文化センター アートスペース：9企画、長者町：12企画）です。

2 選考委員

(1) 選考委員

豊島徳三（豊島株式会社副会長、通称「長者町おじさん」）
丹羽幸彦（丹羽幸株式会社代表取締役、名古屋長者町織物協同組合理事）
五十嵐太郎（建築評論家、東北大学大学院教授）
児島やよい（フリーランス・キュレーター、ライター）
馬場駿吉（名古屋ボストン美術館館長） / 山本さつき（美術批評家）

(2) 選考委員のコメント（一部）

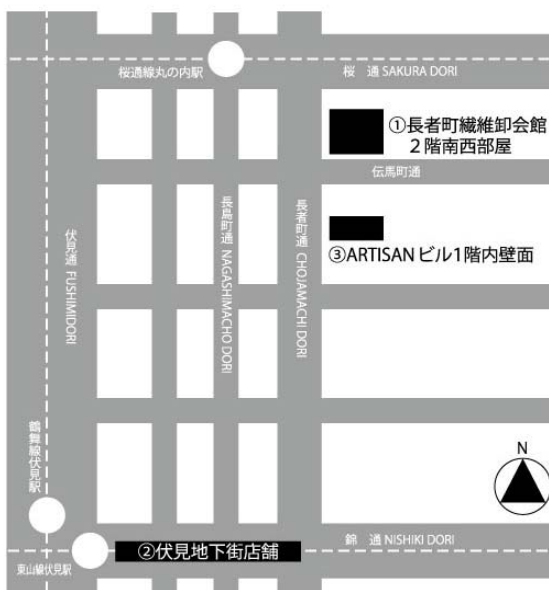
豊島徳三

「300点もの応募があり、注目度の高さを感じた。長者町のつくりや隙間を利用した、今回のためのオリジナルの企画やアイデアを見る中で、改めて長者町らしさを実感した。」

五十嵐太郎

「街へのチャレンジングな提案を試みている企画には、未来への可能性を提示してくれることを期待している。」

3 展示場所



- 「④その他長者町地区内」では、特定の場所を指定しない、自由な発想の企画を募集しました。
- 各展示場所は、長者町通沿い及びその周辺地域（名古屋市中区錦二丁目周辺）にあります。